

「ながはまグリーンカーテンコンテスト」 入賞者が決まりました

問 環境保全課(☎65-6513)



日の当たる窓をアサガオやゴーヤなどのつる性植物で覆う「グリーンカーテン」。家庭でできる温暖化対策として「グリーンカーテン」づくりに取り組まれた家庭や事業所を募集したところ、家庭部門20点、事業所部門15点の応募がありました。設置の効果・景観・規模・工夫などを審査し、家庭部門・事業所部門のそれぞれで入賞者を決定しました。

応募者の多くから、「グリーンカーテン」の設置により「エアコンの使用回数が減った」「涼しく夏を過ごせた」などの感想が寄せられました。

入賞された皆さん的作品は、市のホームページで紹介しています。

受賞者の皆さん

家庭部門

- 【最優秀賞】平井 三夫さん (高月町雨森)
- 【優秀賞】筑田 雪枝さん (余呉町中之郷)
清水 明子さん (下山田)
- 【佳作】大村 治さん (中野町)
田中 幸美さん (布勢町)
小川 芳治さん (七条町)



【最優秀賞】羽淵商店 羽淵 久晃さんの感想

当店は、博物館通りの東側に面しており、真夏は強烈な西日が入ってくるため、約10年前からグリーンカーテンに取り組んでいます。今年は、南隣の「観光情報茶屋四居家」さんの店頭もお借りして、2軒並びで約15mのグリーンカーテンを設置しました。

視覚的な清涼感は抜群で、大勢の観光客が「素敵なグリーンカーテン!」、「こんな立派なゴーヤのカーテンつくりたいね!」等、驚嘆の声を上げながら、グリーンカーテンの前で思い思いに記念撮影をされていました。また、来年もチャレンジしたいと思っています。



環境保全 家庭で簡単にできる取組み その8(全12回)

問 環境保全課(☎65-6513)

食材が捨てられている

「ゴミの減量から節約につながる様々なアイデアや、質問の多い

ゴミの分別方法などを、12回にわたり毎月紹介しています。

まだ食べられるのに廃棄される食品「食品ロス」は、事業系・家庭系合せて、年間約500～800万トンもあると言われています。(平成22年度推計)

これを日本人1人当たりに換算すると、毎日おにぎり1～2個分を捨てていることになります。大切な食べ物を無駄なく消費し、食品ロスを減らして環境面や家計面にとつてもプラスになるよう、一人ひとりが『もったいない』を意識して、日々の生活を見直すことが重要です。

「食品ロス」を減らすために

☆賞味期限を正しく理解する

食品の期限表示は、「賞味期限」と「消費期限」の2種類があります。「賞味期限」は、「おいしく食べることのできる期限」であり、これを過ぎた次の日から食べられなくなるわけではありません。

におい等の五感を使って、食べられるかどうかを判断することも必要です。

◆受付時間(各施設とも)
8時30分～12時、13時～16時30分

● 湖北広域行政事務センター業務課 (☎62-7143)
問合せ先

月1回日曜日(原則第4日曜日)に、家庭から排出されるゴミの持込みをクリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザで受付けています。

行
政
information

今月のゴミの持込み日
は11月24日(日)です

☆買物は必要に応じて
必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。買物に出かける前には、冷蔵庫の中をチェックすると二重買いを防げます。

☆作りすぎない／余ったたらリメイク

料理は必要な分だけ作りましょう。もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作りかえるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

☆買物は必要に応じて

Hコドライブ講習会を開催します

問 申 環境保全課(☎65-6513)

自動車から排出されるCO₂の抑制に効果的な「エコドライブ」。講習会では、通常運転とエコドライブでの燃費の差が体験できます。ぜひご参加ください。

【ところ】12月3日(火) 9時～12時
【ところ】長浜自動車学校(加田町)

【内容】環境にやさしい運転方法についての講習と実技。反応適性検査や電気自動車への試乗もあります。

【定員】27人(先着順)
※参加費無料。自動車運転免許証をお持ちください。

【申込み】住所・氏名・電話番号・年齢を電話またはFAX(65-6571)で右記まで。

行
政
information

太陽光発電に補助金を活用ください

問 申 環境保全課(☎65-6513)

家庭に太陽光発電システムを設置する人を支援します。

【補助金額】3万円(太陽電池モジュール1kWあたり)上限10万円
※(J-PEC)の補助金申受理決定通知を受けていること、市への実績報告を今年度中に行うことなどが要件です。

再生可能エネルギー等の設備を導入する事業者への支援します。詳しくは商工振興課(☎65-8766)まで
今年度中に諸手続きを終えると38円/kWで10年間、余剰電力を売電できます。